

みやざき 県議会の動き

No.87
10
2022

令和4年10月1日発行
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行



令和4年度高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会総会

県民の「命の道」、早期整備を求めて。

高速道路網の早期整備に向けた取組

県議会では、東九州自動車道及び九州中央自動車道の整備促進を図るため、県内の市町村、市町村議会、各種経済団体など約150団体に参画いただいて、「高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会」（会長は県議会議長）を組織し、半世紀以上にわたり国や関係機関への粘り強い要望活動に取り組んでいます。

本期成同盟会をはじめとした活動により、東九州自動車道の「清武南〜日南北郷」間では、芳ノ元トンネル周辺の地すべり対策工事が順調に進められ、今年度開通の見込みとなるなど、本県の高速道路は着実に整備が進んでいます。

今年7月21日には、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行った上で県議会議員や知事をはじめ、各市町村長や議長、経済団体の代表など約

110名が出席して、本期成同盟会の総会を開催しました。

総会では、道路関係予算の確保や東九州自動車道及び九州中央自動車道の早期整備、暫定2車線区間の早期4車線化や高速道路利用者の安全性・利便性向上などを国等に強く要望することを満場一致で決議しました。決議を受け、8月2日から3日にかけて、会長の

中野議長と、商工建設常任委員会の西村委員長が国土交通省の沓掛企画課長をはじめ、財務省、西日本高速道路株式会社等に対して要望活動を行いました。本県における高速道路の整備は、産業

の活性化や観光交流はもとより、地域の個性ある発展にとって極めて重要であり、早期完成は県民の悲願となっています。

また、南海トラフ地震等の大規模災害に備るため、救援物資や救急医療の代替・支援ルートとなる「命の道」として、高速道路の早期整備は急務となっています。

県議会では引き続き、県民の皆様とともに、県内の高速道路網の早期整備に向けて全力で取り組んでまいります。



【国交省への要望】沓掛企画課長（右から2人目）へ手交



【西日本高速道路株式会社への要望】後藤常務執行役員（右から3人目）へ手交

常任委員会

常任委員会は、所管部局の施策について幅広く調査し、また、議案などを適切に審査するために、県議会の閉会中にも委員会の開催や県内外の現地調査を行っています。ここでは、各委員会の最近の活動を紹介します。

総務政策常任委員会

総合政策及び行財政対策を所管しており、総合計画、財政、税務、危機管理、地域の活性化等について審査します。

県当局から、令和4年度第1回県バス対策協議会の結果と、これから策定予定の宮崎県地域公共交通計画(仮称)について説明を受け、現在のバスの利用状況や今後の路線運行に対する県の考え方等について質疑を行いました。

また、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の本県での開催が内定したことの報告があり、関連する県有主要3施設等の整備状況について説明がありました。

厚生常任委員会

福祉保健行政の推進及び県立病院事業を所管しており、福祉、保健衛生、医療等について審査します。

県当局から、働きやすい介護職場づくり宣言事業について説明を受け、介護職員処遇改善加算や介護職員の離職率について質疑を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症への対応状況についての報告があり、医療緊急警報の行動要請や市町村別のワクチン3回目接種率について詳しく説明がありました。

商工建設常任委員会

商工観光振興対策及び県土整備の推進を所管しており、商工業や観光の振興、企業の誘致、道路や河川の整備等について審査します。

「コロナ禍における業界の現状」及び「アフターコロナを見据えた今後の取組」をテーマに、公益財団法人宮崎県観光協会ほか3団体から説明を受けた後、県民割(地域観光事業支援)の運用状況や団体旅行への行政支援策等について質疑するなど、活発な意見交換を行いました。

環境農林水産常任委員会

環境対策及び農林水産業振興対策を所管しており、環境や農業、林業、水産業の振興等について審査します。

現地調査では、長引くコロナ禍において、燃油や肥料、資材、飼料価格の高騰が農業に与える影響と経済的に厳しい環境に置かれている生産者への支援をはじめとする対応状況等について、児湯農業協同組合及び尾鈴農業協同組合から現況説明を受け、活発な意見交換を行いました。



児湯農業協同組合(高鍋町)

文教警察企業常任委員会

教育及び警察行政の推進並びに公営企業の経営を所管しており、学校教育、警察、県が行う電気事業、工業用水道事業等について審査します。

現地調査では、宮崎市内の不登校の中高生等を対象に、学校や家庭以外の「居場所」を提供し、学校等と連携しながら学習・教育支援や進路相談等を行っているコラッジ(宮崎市運営)を調査しました。



コラッジ(宮崎市)

議会運営委員会

議会運営委員会では、議会をスムーズに運営するために、議題や議事日程などについて協議します。

議会運営委員会では、議会閉会中の7月12日～14日に、議会運営・議会活性化等の参考とするため、県外調査を行いました。

今回は、議会のICT化に先進的に取り組んでいる秋田県議会と兵庫県議会を訪問しました。

両県議会では、タブレット端末の導入により、紙の資料をできる限り減らす「ペーパーレス化」や、災害時など議会棟に来ることが難しい場合にも「オンラインで委員会に参加できる体制づくり」を進めており、実際に導入されたタブレット端末の操作を体験しながら、これまでの経過や、導入に当たった課題等について調査を行いました。



秋田県議会(秋田県秋田市)



兵庫県議会(兵庫県神戸市)

特別委員会

特別委員会は、県政の重要課題のうち特定の事項について、その解決に向けた提言ができるよう、1年を通じて専門的な調査を行っています。ここでは、各委員会の最近の県内調査について紹介します。

ゼロカーボン社会づくり推進対策特別委員会

県北調査 省エネ住宅を推進する取組(アイ・ホーム株式会社:宮崎市)、自社工場のオフグリッド化の取組(株式会社MFE HIMUKA:日向市)、大日止昇小水力発電所の概要(日之影町)、バイオマス産業都市構想に基づく木質チップや家畜排せつ物のエネルギー化計画(川南町)について調査しました。

県南調査 串間風力発電所の概要及び地域貢献への取組、半島レベルの分散型エネルギー社会の構築に向けた取組(鹿児島県肝付町役場)、焼酎粕から発生するバイオガスを利用し発電する取組(霧島酒造株式会社)について調査しました。



アイ・ホーム株式会社(宮崎市)



串間風力発電所(串間市)

デジタル化推進対策特別委員会

※DX…デジタル化による社会や生活の形、ビジネスモデルの変革

県北調査 ICT教育の取組(佐土原高等学校)、データ活用によるスマート農業普及の取組(テラスマイル株式会社:宮崎市)、製造業におけるDX[※]化の取組(アルバック機工株式会社:西都市)、DXによる地域づくりの取組(一般財団法人つの未来まちづくり推進機構:都農町)、ICT活用工事の取組(旭建設株式会社:日向市)について調査しました。

県南調査 防災Wi-Fiの取組(小林市役所)、DX推進の取組(都城市役所)、介護におけるデジタル化の取組(社会福祉法人スマイリング・パーク:都城市)、データを活用した農業経営の取組(有限会社新福青果:都城市)、市有林公売に向けたデジタル化の取組(串間市役所、南那珂森林組合)について調査しました。



アルバック機工株式会社(西都市)



社会福祉法人スマイリング・パーク(都城市)

こどもの未来応援対策特別委員会

県北調査 ICTを活用した教育(県立五ヶ瀬中等教育学校)、西臼杵子ども・障がい者ネットワークセンターの取組(高千穂町)、ジェンダーギャップ解消と女性の経済的自立支援の取組(兵庫県豊岡市:オンライン調査)について調査しました。

県南調査 ヤングケアラー支援の取組(一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会:オンライン調査)、こどもの貧困・自立支援等の取組(NPO法人スウィングバイ:宮崎市)、デジタル技術を活用した児童生徒の不登校支援の取組(都城市教育委員会)、地域の子ども・子育て支援の取組(三股町社会福祉協議会)について調査しました。



五ヶ瀬中等教育学校(五ヶ瀬町)



NPO法人スウィングバイ(会場:知事公舎会議室)

県議会議員講座を実施しました。

県議会では、若者に政治や選挙への関心を高めてもらうことを目的として、県内の高校や特別支援学校等の生徒の皆さんに、議会の仕組みや議員活動などについて、県議会議員が学校に出向いて話をする県議会議員講座「こんにちは!県議会です」を実施しています。



令和4年7月には、県立宮崎商業高等学校で講座を実施しました。講師の議員から説明をした後、地域を活性化するための方法等について、生徒と意見交換を行いました。

9月定例会のご案内

テレビ広報 宮崎県議会 特別番組が放映されます

●放映内容

代表質問、常任委員会の審査状況、議案の採決結果等

代表質問者 **野崎 幸士** 議員(宮崎県議会自由民主党)
瀧砂 守 議員(宮崎県議会自由民主党)
山内 佳菜子 議員(県民連合宮崎)
坂本 康郎 議員(公明党宮崎県議団)

●放映局 **テレビ宮崎(UMK)**

●放映日時 **10月27日(木) 午後2時50分～午後3時45分**
10月28日(金) 午後2時50分～午後3時45分
 ※放送日時は変更になる場合があります。

「開かれた県議会」の取組の1つとして、テレビ広報を行っています。今定例会の放送は、上記に加えて、これまでの特別委員会での調査活動や、決算特別委員会での審査結果などを放映する予定です。

また、過去1年間に放送した宮崎県議会 特別番組を、動画配信サイトYouTubeの「宮崎県議会公式ちゃんねる」にて配信しています。

詳しくは



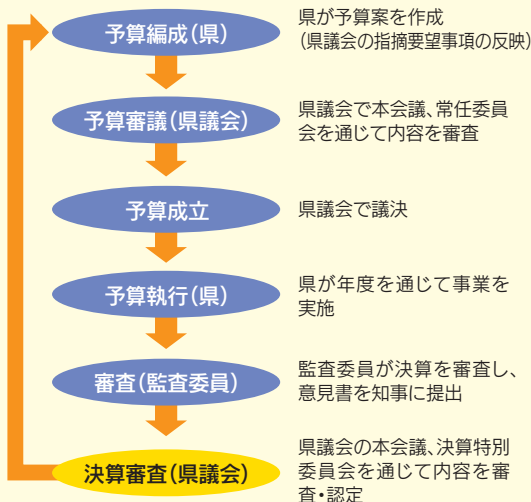
▲県議会YouTube ちゃんねる

9月定例会では 決算審査を行います

決算(令和3年度)の審査日程

9月28日(水)	本会議、決算特別委員会
9月28日(水)～30日(金)	決算特別委員会(分科会)
10月5日(水)	決算特別委員会
10月7日(金)	本会議(9月定例会閉会日)

●予算・決算の流れ



※9月定例会の結果については、次回12月号に掲載します。

県議会をもっと身近に感じてみませんか

■県議会本会議・委員会を傍聴することができます。

傍聴の際は、マスク着用や手指の消毒、検温の実施等、感染症対策へのご協力をお願いいたします。

本会議の傍聴(県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215)

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴者受付で先着60名に交付することとしています。なお、午前9時30分までに上限数を超過している場合は、抽選となります。また、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

委員会の傍聴(常任委員会:議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会:政策調査課 TEL.0985-26-7217)

委員長の許可を得れば傍聴することができます。定員は各委員会とも10名です。委員会の当日午前9時30分から、議会棟2階正面玄関の議会受付でお申し込みください。

■県政に対する要望や意見を提出することができます。

県民の皆様の県政に対する要望や意見を請願として県議会に提出することができます(請願には、1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要です)。

採択された請願は、県の行政の中に取り入れられるように知事に送付したり、国に対して意見書を提出します。

【請願に関するお問い合わせ】
 県議会事務局議事課
 TEL.0985-26-7216



▲県議会HP



▲県議会HP キッズページ



▲県議会公式 facebook

令和4年11月定例会

11月定例会は、11月18日(金)から12月7日(水)までの日程で開催される予定です。※日程は変更になる場合があります。